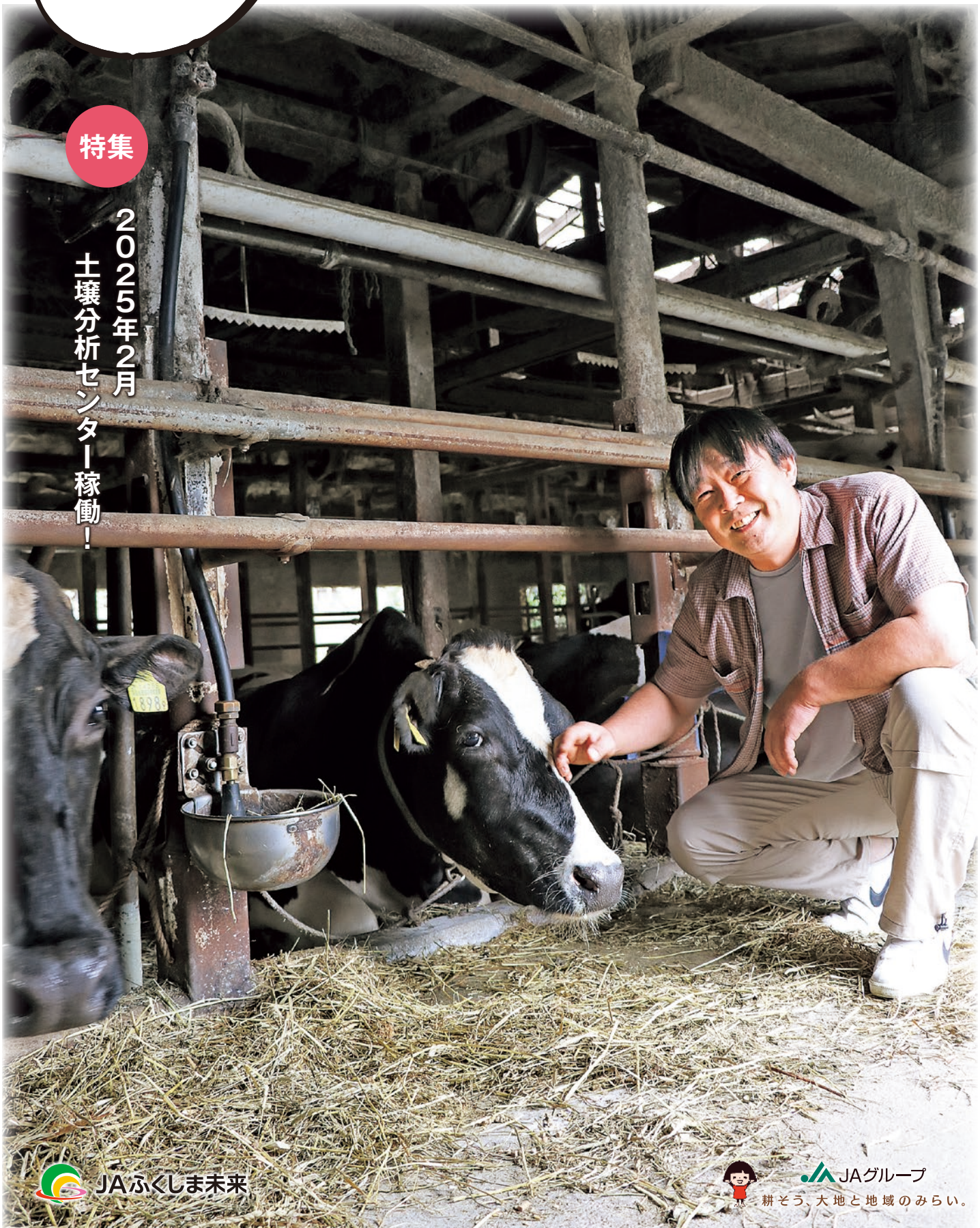
未来への心をつなぐパートナー

みらいろ

mirairo

農をはぐくみ地域をつなぐ

2024 11月号 vol.105



特集

2025年2月 土壌分析センター稼働！

JAふくしま未来

JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

みどりの食料システム戦略

持続可能な農業を目指して

「みどりの食料システム戦略」とは？
農林水産省が提唱しており、食料、農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させるため、中長期的な観点から戦略的に取り組む政策方針のことです。

表紙の人

安達地区
二本松市

佐藤　一之 さん（48歳）
就 農 歴：20年
栽培品目：乳牛36頭　和牛10頭
育成10頭

会社員として8年ほど勤務しました。代々酪農家で、両親から「後を継いでほしい」との思いを聞き就農し、私が3代目となります。

業者からの実証実験をきっかけに、牛の個体別管理や乳の状態を改善するため、精密管理飼料システムを導入しました。パソコンで簡単に操作ができ、取り入れたことで飼料などのロス削減や牛の健康維持につながりました。加えて、2009年に東北初の搾乳システムを導入しました。一定の速度で多くの牛の搾乳が可能となり、作業効率が上がりました。

育てている牛がストレスを感じないよう、食事をする場所や水飲み場の改良など日々考えながら作業しています。

管内の酪農家と、情報交換や勉強会をしています。担い手が勉強をする「酪農同志会」の支部長を今年から務め、「牛の勉強をしたい」と考えている酪農家のために勉強会を開く準備をしています。

物価高によりエサ代など経費の高騰が心配ですが、今後は後継者のために人を雇うシステムを作り、牛の事を勉強して知識を伝えていきたいです。

ボタンで簡単に操作

Best Shot

牛は毎日の癒し

今月の目次

Contents

02 みどりの食料システム戦略
04 特集
　2025年2月土壌分析センター稼働！
08 J-FAP酪農家の作業とチーズづくりを
　初めてやってみました。
09 女性部のかぁちゃん直伝料理
10 みらいろトピックス
14 営農指導員紹介／今月の農畜産物
15 畜産農家紹介／せり情報
16 営農情報
19 あぐりすまいる
20 生産部会紹介
22 みらいろ作品展
24 元気にすくすく「みらいっ子」
25 食農学類探訪
26 直売所出荷者紹介
27 みらいろエール／自己改革通信
28 ドローンで見るふくしま未来
30 クロスワード
31 あなたもチャレンジ家庭菜園
32 みら☆スタ

2025年2月土壌分析センター稼働！

【みどりの食料システム戦略の実践】

JAふくしま未来は『みどりの食料システム戦略』に力を入れています。生産者の持続可能な農業を実現するために、農業所得向上と産地の生産維持拡大に向け、新たに土壌分析センターを2025年2月より稼働いたします。作物を育てる土は人間と同じように、定期的な健康診断が大切です。皆さまもぜひ、土の健康状態を調べて、環境にも作物にもやさしい農業の実践を目指しましょう！

土壌分析のながれ

生産者

- 土壌を採取し乾燥、粉砕、ふるい分けの調整をしてください。
- 調整済みの土壌を申込書と一緒に、お近くの営農センターにご提出ください。

施肥情報や圃場情報を申込書に記載していただくと、より指導が充実します！

営農センター

- 分析センターと関係部署が協力をして、施肥設計書を作成します。
- 従来の営農指導にあわせて、診断結果と施肥設計書を活用して営農活動をサポートします。

営農指導員が生産者ごとに合わせて丁寧に営農指導を実施します！

分析センター

- 営農センターから運ばれた土壌を迅速に土壌分析センターで分析します。
- 土壌診断の診断データを蓄積および解析して、皆様の営農活動の改善に活用します。

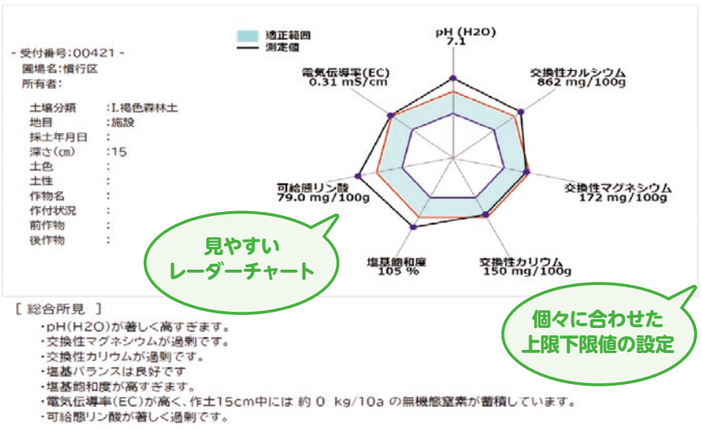
検体の分析は通常4～10営業日で実施します！

持続可能なサイクルを実現

土壌診断結果がより見やすくなります！

- 土壌診断結果はレーダーチャートを中心に、より見やすい表記になります！
- その他、各地区に合わせた施肥設計書もお渡しいたしますので、ぜひ営農にお役立てください。

～土壌診断結果のイメージ図～　　土壌診断システムみどりくん®　土壌診断結果（畑）



土壌理化学性	単位	測定値		下限	上限
密度	mm				22.0
腐植	%				
全窒素	%				
C/N比					
pH(H2O)		7.1	過剰↑	6.0	6.5
pH(KCl/NaCl)		.00		5.5	6.0
電気伝導率(EC)	mS/ cm	0.31	過剰↑	0.10	0.30
交換性カルシウム	mg/100g	862	過剰↑	440	762
交換性マグネシウム	mg/100g	172	適正	97.7	183
交換性カリウム	mg/100g	150	適正	22.8	171
交換性ナトリウム	mg/100g				
交換性マンガン	mg/kg			4.00	8.00
CEC	meq/100g	40.3			
石灰飽和度	%	76.2	過剰↑	44.8	61.4
苦土飽和度	%	21.2	過剰↑	13.8	20.5
カリ飽和度	%	7.89	適正	1.40	8.20
塩基飽和度	%	105	過剰↑	60.0	90.0
Ca/Mg	当量比	3.59	適正	2.60	3.80
Mg/K	当量比	2.69	適正	2.00	12.5
Ca/K	当量比	9.65	適正	6.50	37.5
可給態リン酸	mg/100g	79.0	過剰↑	10.0	50.0
リン酸吸収係数	mg/100g				
アンモニア態窒素	mg/100g				
硝酸態窒素	mg/100g				
硫酸イオン	mg/100g				

微量要素	単位	測定値	下限	上限
可給態ホウ素	mg/kg		0.50	2.00
可給態-鉄	mg/kg		4.50	
可給態-マンガン	mg/kg		1.00	
可給態-亜鉛	mg/kg		1.00	
可給態-銅	mg/kg		0.20	

メニュー	分析料金(税抜)	分析項目	分析項目 / 内容
基本分析	2,000 円	水稲	pH、EC、CEC、石灰、苦土、加里、リン酸、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、硫酸、ケイ酸、遊離酸化鉄
		畑地	pH、EC、CEC、石灰、苦土、加里、リン酸、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、硫酸
追加分析（基本分析込）	3,000 円	微量要素（ホウ素、鉄、マンガン、亜鉛、銅）＋　基本分析	
土壌試料調整	1,000 円	粗乾燥後で持ち込まれたサンプルについて、本乾燥と粉砕･ふるい分けを代行します。	
堆肥分析	2,000 円	有効態窒素、有効態リン酸、有効態加里。単年度で効く堆肥中の成分を分析します。	

各機関との連携を強化し、充実した営農指導ができるよう日々研鑽を重ねています！

全国土の会代表
後藤先生による研修会

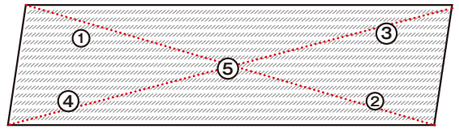
指導員の全体で実施した
土壌研修

土壌に関する
資格取得を推進

連携関係機関　全国土の会　全農福島　県関連部署　研究機関　他分析センター　先進 JA　等

土壌採取の流れ

❶土壌を採取する場所を選定します

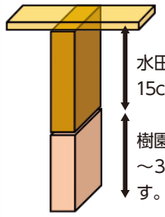


圃場の平均的な場所を５か所選び採取します。
この採取方法は『５点法』と呼ばれています。

圃場調査道具一式

❷土壌を採取します

表土は肥料が溜まっているので１～2cm取り除いて採取します。



水田や畑の場合は上層の15cmまでを採取します。

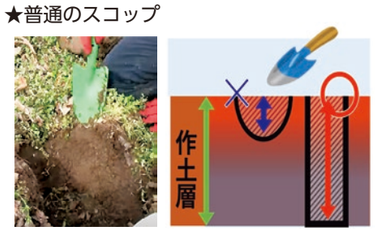
樹園地の場合は下層の15～30cmまでを採取します。

根の多い層の土壌を採取します。

★専用の土壌採取スコップ

土壌採取スコップ・乳鉢・ふるいは営農センターで貸し出しています。

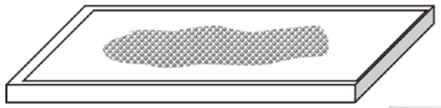
★普通のスコップ



注意：表土の割合が多いと肥料分が**濃く診断されてしまいます！**

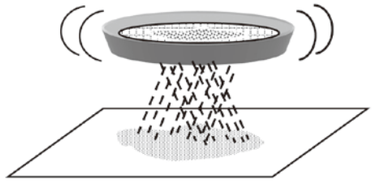
❸乾燥・粉砕・ふるい分けをします

1. 風雨や直射日光の当たらない場所で乾燥させます。



2. 十分に乾燥後、乳鉢等で土を十分に擦り潰します。

3. 広げた新聞紙の上に、２mm目のふるいで土をふるいます。



採取方法・調整方法はこちらから
YouTube
「みらいろチャンネル」

❹お近くの営農センターへ持ち込みます

直売所に出荷されている方や家庭菜園を行っている方も土を分析してみませんか？
詳しくはお近くの営農センターにお問い合わせください。

ふくしま土の会

ふくしま土の会 会員募集中

農家のための土と肥料の研究会として「全国土の会」（後藤逸男会長（東京農業大学名誉教授））が1989年に発足し、現在は全国各地に24の支部組織があります。福島県につきましては、2020年６月に「ふくしま土の会」が設立され、日々活動に励んでいます。

【活動内容】

毎年、会員毎に土壌診断を実施して、土壌診断の結果を基に意見交換や現地研修会を開催しています！

全国土の会代表：後藤逸男先生による土壌採取のデモンストレーション

ゼオライト掘削工場を視察

講師による圃場調査の現地検討会

【お問い合わせ先】JA ふくしま未来 ふくしま土の会事務局　　お気軽にお問い合わせください！
TEL 024-573-1303　FAX 024-529-6512　　E:mail: inamura-no@ja-f-mirai.or.jp

1973年、第13回全国農協大会でJAグループが土づくりの重要性を提起したことがきっかけで土についての研究が始まりました。土壌分析を行うことで自分の圃場の栄養状態を知ることができるので、土壌改良でき、品質・収量アップに繋げることが期待されます。コスト削減や環境負荷低減も期待できるので、多くの方に土壌分析を試していただきたいです。土壌改良はその土地を受け継いだ農業後継者がすぐに栽培できるようになることから、新規栽培者の増加にも寄与できると感じています。

土壌分析センターには分析を行った上で、生産者と対面で問診を行い、生産者とともに土壌改良を目指していけるような機関となることを望みます。同センターとＪＡ営農指導員が連携し生産者に寄り添って運営していただきたいです。

ふくしま土の会では今後、気候変動に対応した土づくりに関する研修を先導して行っていきたいと考えています。土づくりのスタートは圃場に穴を掘ることです。各関係機関と連携して様々な活動をしていきますので、興味のある方はぜひ活動に参加して楽しく土について学んでいきましょう。

ふくしま土の会
会長　八巻　正好 さん

ふくしまの「おいしい」「楽しい」届けます！

女性部クッキング
NOKYO JOSEI-BU COOKING

女性部のかぁちゃん直伝料理

今回は斎藤ミドリさんと斎藤みどりさんが『もろこしだんご汁』と『もろこしごはん』を紹介します。伊達市梁川町白根地区の特産品である、イネ科の雑穀「もろこし」を使ったレシピです。もろこしは、熱を加えると赤みが出るので、赤飯の代わりになります。だんご汁は、身体があたたまるのでこれからの寒い季節にぴったり！
簡単につくれるのでみなさんも作ってみてね！

伊達地区　白根支部
斎藤 ミドリさん　斎藤 みどりさん

もろこしだんご汁（米粉使用）

材料（4人分）

Ⓐ
- もろこし粉 …… 100g
- 米粉 …… 50g
- 片栗粉 …… 15g
- ぬるま湯 …… 150cc

Ⓒ
- しょうゆ …… 80cc
- だし …… 大さじ1
- みりん …… 大さじ1

Ⓑ
- 大根 …… 1/4本
- 人参 …… 1/2本
- ごぼう …… 1/4本
- まいたけ …… 1パック
- 長ねぎ …… 1本
- 凍み豆腐 …… 1枚
- 油揚げ …… 2枚
- 水 …… 1ℓ

作り方

❶Ⓐの材料をボウルに入れ、よく混ぜてからぬるま湯を少しずつ入れて耳たぶ位にこねます。だんごは平たく、中央をくぼませて、20個位つくります。
❷鍋にたっぷり水を入れ、沸騰したらだんごを１個ずつ鍋にいれてゆでます。
❸だんごが上に浮いてきたらそのまま5分間ゆでて、網ですくいます。
❹Ⓑの具材の野菜を千切りなどにして、Ⓒで汁の味を整えます。（塩少々使う）
❺ゆでただんごを汁碗にいれて、上から汁をかけます。
（ゆでたものが冷めた場合は、汁の中で少しあたためます）

完成した料理を持つミドリさん㊧とみどりさん

もろこしごはん

材料（4人分）

- うるち米 …… 3合
- もろこし粒 …… 大さじ3
- ごま塩 …… 適宜

作り方

❶もろこし粒をさっと水で洗います。
❷米を研いで、炊飯器にいれ、洗ったもろこし粒も一緒に炊飯器にいれさっと混ぜ、3合の目盛りより少し多めに水を入れます。
❸60分浸してから、炊飯器のスイッチを入れます。
※ごま塩はお好みで

だんごを茹でるときは１個ずつ鍋に入れます。

POINT
●ぬるま湯は少しずつゆっくりと入れてだんごの硬さを調節してください。
●だんごを茹でるときはだんごがくっつかないように1個ずつ鍋に入れてください。

動画公開中！
YouTube「みらいろチャンネル」
詳しい調理動画を公開中！

女性部に関するお問い合わせは、総務部地域支援課 TEL 024-573-1004　伊達地区地域支援課 TEL 024-575-0102 まで

JAふくしま未来
J-FAP
Ja Fukushimamirai Agricultural products Publicrelations

JAふくしま未来の農畜産物PR隊「J-FAP」が生産者の方々に教えてもらい、初めて色々なことに挑戦します♪

J-FAPメンバーが「色々なことに挑戦します」
J-FAP酪農家の作業とチーズづくりを初めてやってみました。

初めての酪農家の作業とチーズづくりにチャレンジ！

乳牛と一緒に笑顔で！

生産者　遠藤　直人さん

モッツァレラチーズづくりに挑戦！

乳牛のエサやりを体験する J-FAP ㊨

J-FAPの弥寿香が初めて酪農家の作業とモッツァレラチーズづくりを体験しました。二本松市在住の遠藤直人さんから乳牛のエサやりや搾乳、モッツァレラチーズづくりを学びました。遠藤さんは1日2回朝と夕方に搾乳を行っており、搾乳には「ミルカー」という機械を使用し省力化を図っています。今回は実際に手を使って搾乳を行いましたが、なかなかコツを掴むのが難しかったです。その後、ミルカーも使わせていただきました。

搾乳した生乳を使い、自家製のモッツァレラチーズづくりに挑戦しました。チーズづくりには温度管理が非常に重要で、温度によって乳酸菌などの働きが薄まってしまうことを学びました。福島のおいしい牛乳を飲んで酪農家さんを応援しましょう！

Try

vol. 9
やすか
弥寿香
今月のJ-FAPメンバー

誌面では見られない撮影風景はこちらから！
YouTube「みらいろチャンネル」
詳しいチャレンジ動画を公開中！

2024 9-10 month

み・ら・い・ろ トピックス

9月下旬から10月中旬にかけての出来事を紹介します。

MIRAIRO Topics

10月7日

過去最高を記録

桃販売高80億円突破

▲記者会見の様子

ＪＡの２０２４年度産桃の販売高が80億円を突破しました。この数字は、昨年度の72億２，７４０万円を大きく上回り、過去最高額を更新するとともに、ＪＡ取扱いでは日本一の販売高となります。

今年は高温に見舞われ、干ばつの懸念もありましたが、降霜やせん孔細菌病などの被害が少なかったことが要因と見られます。また、猛暑の中で懸命に作業を続けた生産者たちの努力により、高糖度で安定した数量の桃を確保。昨年比１１１％の販売単価で出荷することができました。出荷数量は約１万１，５００ｔに達し、市場の仕切り実績は約75億円となりました。直売所などの販売実績を合わせると80億２，６５１万円に達します。

桃販売高80億円突破報道記者会見で、数又清市組合長は「消費者に愛される桃になってきている。昨年から始めている生産費調査をもとに、今後も適正価格での販売を市場に呼びかけていく」と話しました。

▲桃「あかつき」を共選する作業員

10月4・11日

リンゴ品種リレー

中生リンゴ収穫指導会

▲「シナノスイート・陽光」収穫指導会

福島地区管内では旬を迎える「リンゴ」の収穫時期を前に湯野共選場で収穫指導会を開きました。

10月4日、「シナノスイート」、「陽光」の収穫指導会を管内８会場で開き、約２５０人が参加しました。指導会では、福島飯坂営農センターの佐藤健児指導員が事前に収穫したリンゴを見本に販売情勢を伝え、リンゴの規格ごとに大きさや熟度、着色などの選別基準を説明しました。佐藤指導員は「猛暑の影響で着色が心配されるが、急いで収穫せず、着色と熟度をみながら収穫しよう」と強調して呼びかけました。

10月11日、「王林」「シナノゴールド」「こうとく」の収穫指導会を開きました。生産者ら約50人が参加し、サンプルを確かめながら着色や玉張りなどを確認しました。生産者は「天気が悪い日が続き着色が心配だったが、来週から良くなる予報。サンプルを確認して収穫適期を逃さないようにする」と話しました。

▲「王林・シナノゴールド・こうとく」収穫指導会

9月24日

日本の食と農について考えよう！

女性部大会

▲小島さんの記念講演を聴いた参加者ら

女性部本部は女性部大会を開き、管内４地区から約４００人が参加しました。今大会は、ＪＡグループが提唱する「国消国産」をテーマに、生産者や消費者が今できることを考え、日本の食と農について考えます。

ステージ上には、女性部そうま地区本部が制作した「農の生け花」を飾り会場を彩りました。安倍真知子副部長が「小麦粉や大豆、肉類などの多くは輸入に頼っているのが現状。農業生産者である私たちは、食料自給率アップのために生産拡大の一助となるよう頑張ろう」とあいさつしました。

記念講演では、お笑い芸人の小島よしおさんを招き、「次世代につなぐために『食』と『農』を考える」と題したトークショーを行いました。

▲小島さんのネタを真似する参加者ら

9月30日

秋冬ニラ出荷開始

新地ニラ部会月例会

新地ニラ部会は、新地町の圃場で月例会を開き、部会員10人が参加しました。月例会では、これから出荷が始まる秋冬ニラの栽培管理や市場情勢、主産地動向について検討しました。

加藤博部会長は「これから秋冬ニラの出荷が本格化する。月例会で学んだ知識を活かして高品質なニラを出荷していこう」とあいさつしました。

▲ニラの生育状況を確認する加藤部会長ら㊨

10月16日

家の光を活用しよう！

第3回レディース講座

女性部安達地区本部は第３回レディース講座を開き、部員24人が参加しました。今年度は64人が受講を希望しています。

講座では、一般社団法人家の光協会の村上吉孝さんを招き、家の光９月号を活用した手芸教室を行いました。部員らは「大好きな布と組み合わせて作る米袋バッグ」と題して10kgの米袋を使い、オリジナルのエコバッグを制作しました。また、家の光記事紹介や健康体操「椅子フラダンス」を行い交流を深めました。

▲米袋エコバッグ制作に挑戦する受講者

10月2日

産地形成に向けて
伊達地区共選場設備新設

伊達地区では、桃とキュウリの更なる産地形成を目指し、共選場の新設工事を始めました。

東部広域共選場では、キュウリの選果設備を増設する工事が始まりました。新規栽培者増加に伴う作付面積の拡大により、年々増加しているキュウリの機械共選利用者数に対応し、共選時間の長期化解消を目指します。

完成は２０２５年２月10日を予定しており、キュウリ選果設備増設工事の安全祈願祭が行われました。

▲東部広域共選場の安全祈願祭

▲梁川共選場の安全祈願祭

梁川共選場では、桃の選果設備新設工事が始まりました。２００７年に整備された既設の桃選果設備の老朽化に伴い、現状の市場ニーズに対応した出荷形態の実現を目指します。完成は25年２月10日を予定しています。安全祈願祭には、数又清市組合長はじめ県北農林事務所の宍戸潤一所長、須田博行伊達市長など関係者が出席しました。

▲東部野菜集出荷所安全祈願祭

9月30日

管内初めて鮮度保持装置導入
東部野菜集出荷所

福島地区では、東部野菜集出荷所でキュウリ施設新築工事の安全祈願祭を行い、県北農林事務所の宍戸潤一所長や福島市の清野良彦農政部長、数又清市組合長ら関係者33人が出席。工事の安全と施設の無事の完成を祈りました。

施設は、選別や管内初めて導入する鮮度保持装置、箱詰め作業を受託します。労働負担が大きい収穫後の作業を軽減することで栽培管理へ専念できる環境整備を図ります。施設は２０２５年２月に完成予定。３月下旬に稼働する見込みです。

10月6日

110人が参加
第２回いきいきウォーキング開催

▲雨にも負けず参加する部員ら

そうま地区本部は、飯舘村管内で「令和６年度第２回いきいきウォーキング」を開催しました。女性部員や組合員ら１１０人が参加し、約４kmのコースを交流しながら歩きました。

取り組みはＪＡ健康寿命１００歳プロジェクトの一環で年２回開催しています。

ゴール後は、女性部飯舘総合支部の部員が豚汁とおにぎりを振舞いました。参加者は「参加者同士で交流を楽しみながら運動ができていい気分転換になった」と笑顔で話しました。

9月30日

10月需要期
ダリア出荷最盛期

全国有数の花卉産地である当ＪＡ管内で、ダリアの出荷が最盛期を迎えました。ＪＡでは２０２４年度、前年度比１０３％の17万本の出荷を計画しています。ダリアは秋口から出荷が始まり、翌年の初夏まで続きます。

今シーズンの生育状況は、近年続く猛暑の影響で、生育の遅れや採花本数の減少など苦労もありましたが、小まめな水管理など生産者の努力で高品質なダリアを維持しています。札幌や京浜、仙台などの市場を中心に全国に出荷します。

▲ダリアの出荷規格を確認するJA職員

9月26日

女性部伊達地区本部
家の光文化活動発表会

▲参加した部員ら

女性部伊達地区本部は家の光文化活動発表会を開き、部員やＪＡ役職員約３００人が参加しました。

「家の光」朗読では、各地区の代表者７人が２０２４年９月号「家の光読者体験手記より「いまだから言える『ありがとう』」を朗読。県家の光大会で優秀賞を受賞した浅野純子さんが女性部体験活動を発表しました。

文化活動発表会では、大正琴やダンス、スコップ三味線など披露し、会場を盛り上げました。記念講演では、サエラコンサート「メロディーで心に笑顔を」と題して講演しました。

9月25日

新米出荷へ
米検査スタート

ＪＡ管内では２０２４年産の米検査を始めました。24年産の主食用米などの検査米は４３，７１０ｔを計画しています。

福島南検査所では、９月25日から検査が始まり、福島南地区と吾妻地区管内の生産者15人から出荷した米を検査しました。検査員３人が「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」、「福、笑い」、「こがねもち」を検査し等級をつけました。

▲米検査する検査員

10月2日

二本松市立原瀬小学校
プロバスケ選手と稲刈り体験

二本松市立原瀬小学校は、小学校近くの圃場で稲刈り体験を行いました。体験には、郡山市を拠点に活動するプロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」の山内翼選手を招きました。この取り組みは当ＪＡ「地域くらし活動支援事業」を活用して活動しています。

体験には小学５・６年生15人が参加し、山内選手と共に児童が田植えし育てた県オリジナルの品種「天のつぶ」の稲刈りと稲架掛けを体験しました。

▲稲刈りを体験した児童と山内選手

FARMING INSTRUCTOR 〖21〗

営農指導員紹介

二本松営農センター

伊藤（いとう） 義広（よしひろ）さん(34歳)

営農指導員歴8年目。
担当農畜産物は野菜・水稲。
趣味：ネットサーフィン
好きな食べ物：ラーメン、カレー

ＪＡ職員として、組合員と共に歩むことを忘れずに行動することを心掛けています。これからも組合員に寄り添い、信頼できる指導員を目指します。

しっかりとコミュニケーションを図ることを意識しています。話しかけにくい指導員ではいけないので、積極的に組合員と会話しています。

“初心忘るべからず”

組合員・生産者の方を第1とした接客・対応・指導を常としています。最新の正しい知識を学び続け、組合員の役に立つことがやりがいにつながります。

より多くの技術を身に付け、どんな相談を受けても迅速に対応できる指導員になれるよう努力を続けます。

今月の農畜産物

リンゴ

Ringo

リンゴは人類が食した最古のくだものので、起源は約8000年前とされています。栄養価が高くて食べやすいため、世界中で好まれているくだものです。JA管内で最も出荷量が多い「サンふじ」は甘みと酸味のバランスがよい品種で11月頃から順次出荷しています。保存する際には、薄いポリ袋やラップに包み、冷蔵庫の野菜室に入れましょう。新聞紙に包んでからポリ袋に入れると長期保存ができます。

LIVESTOCK FARMER 09

畜産農家紹介

Profile

福島地区
福島市松川町

田村 政雄さん(76歳)

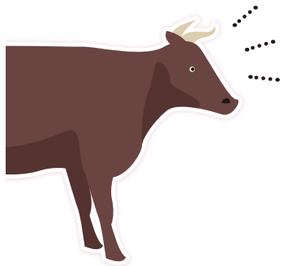
就　農：64年目
畜　種：繁殖
頭　数：5頭

「1年1産」これを大切にしています。平均的に毎年牛を産まないと繁殖業では収入になりません。毎年産まれるよう上手く育てることを心掛けています。

近年の暑さには苦労しています。人間も牛も暑すぎると体調を崩すので、扇風機を回しっぱなしにして対策しました。

長年繁殖に携わっていますが、元気な子牛が産まれたときは毎回嬉しいです。妻と一緒に無事に産まれることを願いながら育てています。

自分の代から始めた畜産業で、夫婦共々牛のことが可愛くて仕方のない思いです。出来るだけ長く続けていくことが目標です。



和牛・乳牛 せり情報

■JAふくしま未来実績（開催日／10月8日・9日）　単位:円（税込）

性	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	69	441,977	915,200	42,900	293	1,508	298	461,139	-19,162
去	80	562,031	940,500	171,600	326	1,724	292	547,544	14,487
計	149	506,436	506,436	42,900	311	1,628	295	512,881	-6,445

■福島県家畜市場（開催日／10月8日・9日）　単位:円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	306	302	437,753	915,200	42,900	293	1,496	293	444,115	-6,362
去	399	397	578,378	947,100	112,200	324	1,787	288	539,304	39,074
計	705	699	517,622	947,100	42,900	310	1,668	290	501,722	15,900

■乳牛せり市場（開催日／10月18日）　単位:円（税込）

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
ＥＴ和雌	1	277,200	277,200	277,200	115	2,410	300,666	-23,466
ＥＴ和雄	4	309,650	441,100	165,000	122	2,533	353,760	-44,110
乳雄牛	23	11,096	26,400	1,100	82	135	29,909	-18,813
Ｆ１雌（スモール）	42	96,355	139,700	4,400	76	1,262	73,957	22,398
Ｆ１雄（スモール）	45	98,096	193,600	1,100	80	1,230	104,602	-6,506

収入保険ってなに？

青色申告を実施している農業者を対象とした農産物の販売収入全体を補償する制度です。
基本となる**保険方式**と、特約の**積立方式**の組み合わせ（最大補償でのご加入）で、農業者の基準となる収入の9割を下回った場合に下回った額の9割を補償いたします。

自然災害で減収 / 市場価格が下落 / 災害で作付不能 / 病気で営農不能 / 倉庫等の浸水被害 / 取引先の倒産 / 盗難や運搬中の事故

- 図のように自然災害、価格の低下など様々なリスクに対応します！
- **ほとんどの農産物**をカバーします！
- 保険料の２分の１、積立金の４分の３は国が負担します！
- **基準収入の８割以上**の収入を確保できます！（最大補償の場合）
- 保険期間中の大きな災害により大幅な収入減少が見込まれる場合には、保険金の先払いとして**無利子の「つなぎ融資」をご利用いただけます！**
- **各種申請をインターネット申請サービスで行うと割引が受けられます！**

令和６年の制度改正でより充実した制度に

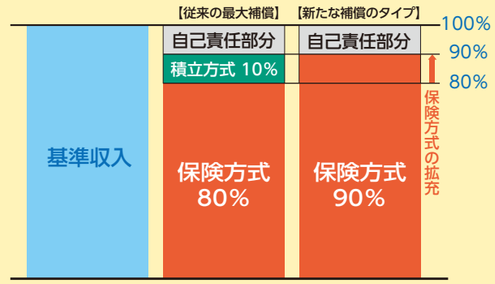
1　加入に必要な青色申告実績年数が短縮されました。

収入保険の加入には2年分以上の青色申告の実績が必要でしたが、1年分の実績で加入できるように短縮されました。これにより、令和６年から青色申告をされる方であれば、令和７年１月契約から収入保険に加入することができます。

2　新たな補償のタイプが新設されました。

積立金の負担軽減を求めるニーズに応じ、保険方式のみで基準収入の9割を補償限度とするタイプが新設されました。従来の方式に比べ、保険料は増しますが、積立金が無いため、新規加入時の負担が少なくなります。

新たな補償のタイプのイメージ図



（例）基準収入が1,000万円の方で
最大補償の場合（新規加入）※

従来の積立方式併用タイプ（保険方式80%+積立方式10%）	
保険料等（掛捨て）	130,140円
積立金	225,000円
負担額合計	**355,140円**

新たな保険方式充実タイプ（保険方式90%）	
保険料等（掛捨て）	252,077円
積立金	なし
負担額合計	**252,077円**

約３割の負担減

※令和７年1月以降保険期間開始の契約より 適用の保険料率で算定（2024.07）

福島県補助事業

リスクに備えて収入保険に加入しましょう！
福島県が保険料を助成いたします

対象者

令和６年または令和７年から収入保険に**初めて加入**する農業者（個人、法人）が対象です 。
（過去に当該補助を受けたことのない者に限ります）

加入者が負担する保険料の1/3を助成します！

従来の補償のタイプ（最大補償）

基準収入	加入時に負担いただく保険料	助成額
500万円	約5万4千円	約1万8千円
1,000万円	約10万8千円	約3万6千円

1/3 助成！

新たな補償のタイプ（最大補償）

500万円	約11万5千円	約3万8千円
1,000万円	約22万9千円	約7万6千円

※助成額は申請を受け、助成金の計算を行い、決定後に指定の口座に交付（口座振込）いたします
※この他に付加保険料（事務費）、選択したプランによっては積立金のお支払いが別途必要です

ご希望される場合は…

収入保険の加入申請時に**保険料助成申請書**を提出ください。
詳しくはお近くの下記お問い合わせ先までお電話ください！

県北支所　TEL 0243-23-7777　福島出張所 TEL 024-544-2722
伊達連絡所 TEL 024-572-5733　相馬出張所 TEL 0244-23-6236

安心のネットワーク NOSAI福島

農業所得アップ 優良事例

JAでは、2億円の予算を確保し、
農業振興支援に取り組んでいます。
事業を活用し農業所得が
上がった事例を紹介します。

取り組み前年対比(%)
販売数量：147%　販売額(合計)：162%

事例データ

対象生産者
そうま地区
生産者

栽培品目・面積
ブロッコリー
80a

項　　目	内　　容
活用した支援事業	振興作物拡大支援
事業活用前の課題	栽培面積増反に向け作業の効率アップ（人手不足のため）
取り組んだ方策	省力機器を導入し作業効率を上げる。
令和4年実績 販売数量・販売金額（取組み前）	販売数：6,060kg　販売金額：2,044,265円
令和5年実績 販売数量・販売金額（取組み後）	販売数：8,892kg　販売金額：3,303,251円
費　　用	管理機、コンプレッサー　696,936円のところ、JA助成により　496,936円で導入。
取り組み後の成果	管理機（土寄せ可能）を導入し、省力化を実現しました。
農家コメント	機器導入前は耕うんのみ可能な管理機で作業していましたが、今回の機器導入により土寄せも同時に行うことができ、作業効率が上がり短時間での作業可能となりました。
担当営農指導員コメント	機器導入後、精力的に作付けに取り組んでいただいております。引き続き栽培指導によるサポートをさせていただきます。

農業会計ソフト「農業簿記12」操作研修会開催のお知らせ

昨年度JA青色申告ソフトの終了にともない、農業会計ソフト「農業簿記12」を購入された方、または購入予定者向けに無料で操作研修会を開催します。既に使用されている方もご参加いただけますので、是非この機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

参加費無料

1．**開催日時**：令和６年12月11日(水)　午後１時30分～
2．**開催場所**：北信支店大会議室（メイン会場）から各地区会議室に配信形式による研修会
　福島地区（北信支店２階大会議室）　伊達地区　（伊達地区本部３階大会議室）
　安達地区（安達地区本部３階大会議室）　そうま地区　（そうま地区本部３階大会議室）
3．**参集範囲**：ソリマチ農業簿記12の購入者または購入予定者（組合員、新規就農者、農業法人等）
　※ノートパソコンを持参できる方。ソフトを購入していない方はデモソフトで対応
4．**募集定員**：80名（各会場20名）申込締切：令和６年11月29日(金)定員になり次第終了
5．**参 加 費**：無料
6．**研修内容**：農業会計ソフト「農業簿記12」の基本的な操作方法
　JA情報マネージメントの取り込み方法等
7．**講　　師**：ソリマチ株式会社
8．**お申し込み・お問い合わせ先**

福島地区営農企画課 TEL：024-554-5532　伊達地区営農企画課　TEL：024-575-0114
安達地区営農企画課 TEL：0243-33-2739　そうま地区営農企画課 TEL：0244-67-2702

あぐりすまいる -vol.9-

農作業と育児の両立を楽しく自分のペースで!!

profile
福島地区／福島地区
森内 沙季さん(32)
●桃27a・ぶどう(マイハート・シインマスカット・瀬戸ジャイアンツなど)19a

一から農業を学び就農

関東で遊覧船の船長をしていましたが、出産を期に地元福島に帰ってきました。両親が農家だったことがきっかけで手伝いを始め、子どもの世話をしながら自分のペースで作業のできる農業に魅力を感じました。両親から農業の事を学べる「果樹研究所」の話を聞いて興味を持ち、入学して1年間学びました。農作業をしたことがなかったので、農業の基本を学ぶ事ができてとてもよかったです。

消費者の笑顔とありがとうが励み

桃やぶどうを栽培して、JAや農産物直売所ここらに出荷しています。消費者や知人からの「おいしい」「また食べたい」の声や笑顔が励みになっています。桃とぶどうを栽培しているため、作業が重なってしまうことや天候により遅れてしまうことがありましたが、無事に収穫をすることができました。わからないことは、両親や指導会で先輩農家からすぐに聞くことができます。植物に触れるのが好きで自分自身でもネットで情報を収集して、日々勉強していきます。

2人の息子も一緒に

育児との両立が大変だと感じるときがありますが、両親の協力もあり、子どもの成長を見守りながら、2人の息子も一緒に農作業することを考えて日々農作業に励んでいます。今後は赤系ぶどうの着色維持や栽培品種を増やしていきたいです。栽培品目の作業が重なることもありますが、消費者の方々の笑顔を思い浮かべながら栽培していきます。

●冬惺(とうせい)くんも一緒にお手伝い

●着色を確認

●収穫をする森内さん

JA
生産部会
紹介

そうま地区
新地ニラ部会

新地ニラ部会

新地町のニラ生産者20人が所属し、年間を通し栽培出荷をしています。県内及び県外(宮城)の市場へ出荷しています。

高温による葉先枯れや病虫害による品質低下の防止対策のため、ハウス・露地作では県の普及部をはじめ、関係機関との連携のもと、栽培技術の平準化に取り組んでいます。

部会長　加藤　博さん

JAふくしま未来新地ニラ部会は、高品質なニラの安定出荷を目指しています。安定出荷は市場の信用にも繋がるため、部会全体で出荷スケジュールの管理を行い、出荷量の偏りが出ないよう調整しています。また、毎年販売高1割アップを目標に掲げ、一人一人の収量や品質アップができるよう、栽培管理や栽培技術の向上、新しい資材や肥料の導入など知識を身に付けて品質の良いニラ栽培を行っています。

当部会では、ニラ栽培に意欲のある新規栽培者が増えてきています。今後もさらに部会員を増やすためにニラ栽培の魅力発信や後継者の育成に取り組んでいきたいです。

ニラは新地町の特産品です。これから食卓に鍋料理が増え、ニラが特においしい季節となりますので、ぜひ新地のニラを多くの方々に食べていただきたいです。

生産部会代表

部会長　加藤　博
副部会長　森　春夫
会計　石田　初男

重点取り組み事項

・優良品種の選定
（病害対策、出荷量の安定化、異常気象への対応）

ニラのはなし

シャキシャキとした食感と強い香りが特徴のニラですが、肉の臭い消しに最適で、肉との相性が良い野菜です。管内ではニラを通年出荷しており、これからの時期に出てくるニラは主にビニールハウスで栽培される「秋冬ニラ」になります。

ニラの選び方

全体的に緑色が鮮やかで、葉先までしっかり伸びており、みずみずしいものが新鮮です。また、葉の幅が広めで、肉厚なものを選ぶのが良いです。

ニラの保存方法

ニラは乾燥に弱く、傷みやすいので、早めに使い切るのが基本です。ビニールに入れ、立てて野菜室で保管しましょう。刻んだものを醤油や味噌に漬けておくと便利です。

ニラの種類

ニラには、「花ニラ」と「黄ニラ」と呼ばれるものもあります。「花ニラ」は、花茎とつぼみを食べる品種で、甘みがあり、歯触りの良さが特徴です。「黄ニラ」は普通のニラを遮光資材で覆い、日光を当てずに栽培します。見た目が美しく、食感は軟らかく、甘い味が特徴です。

新地ニラ部会カレンダー

	栽培	生産部会活動
3月	播種（下旬～4月上旬）	役員会・通常総会
4月	育苗、中耕・除草作業　捨て刈り（生育2年目　中旬～）	月例会・役員会
5月	圃場準備（中旬）　収穫・調整（生育2年目　中旬～）	月例会
6月	定植（中旬）、潅水　花蕾除去（2年目）	
7月	土入れ・病害虫防除・除草	
8月	↓	役員会
9月	追肥・潅水	販売検討会・月例会
10月	↓	JAまつり（ニラ消費拡大運動）
11月	休眠（下旬～3月中旬）	産業まつり（ニラ消費拡大運動）
12月		販売検討会
1月		
2月	苗床準備（中旬）	

みらいろ mirairo art exhibition 作品展

（順不同）

ナデシコさん（福島市）

加藤 洋子さん（二本松市）

橋 美知子さん（伊達市梁川町）

今野 廣子さん（南相馬市鹿島区）

紺野 幸子さん（南相馬市小高区）

佐藤 ヒサ子さん（伊達市保原町）

岡本 家子さん（南相馬市鹿島区）

桑折 ツネ子さん（南相馬市原町区）

大町 久子さん（伊達市保原町）

志賀 美津子さん（南相馬市原町区）

荒 万希子さん（南相馬市鹿島区）

今村 久子さん（伊達市保原町）

太田 雄子さん（相馬市）

野田 好子さん（伊達市保原町）

蓬田 キヌさん（桑折町）

鈴木 恵美子さん（伊達市保原町）

鈴木 美江子さん（伊達市梁川町）

新米さん（国見町）

荒 操さん（南相馬市鹿島区）

佐藤 静子さん（伊達市保原町）

木谷 美喜子さん（伊達市保原町）

宍戸 フミさん（桑折町）

山田 ひで子さん（伊達市保原町）

浅野 不二男さん（桑折町）

作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。
住所・氏名（ペンネーム可）・年齢・連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。**応募締切は11月21日（木）**必着です。
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます
短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。
〒960-0185　福島県福島市北矢野目字原田東1-1　　JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

短歌・俳句・川柳

短歌

やや良の作況指数が恨めしい
暑さに負けたか我が家の稲も
佐久間 喜夫さん（二本松市）

十日分出した葉が後一ヶ
過ぎ行く月日早く感じる
池田 トキノさん（南相馬市小高区）

水筒のからんからんと氷鳴る
音の消えたるお彼岸の入り
西戸 妙子さん（伊達市）

気合入れ打ったボールは的ハズレ
それでも楽しくグランドゴルフ
高橋 己知子さん（二本松市）

温もりのまだ残る母きこえるや
感謝の声と我が慟哭が
森谷 悦子さん（福島市）

秋風になびく湯けむり頬を撫で
散りし紅葉が手のひらに舞う
平田 一さん（南相馬市原町区）

夕顔のひと夜限りと咲き誇り
知らず萎んでぽとりと手に落つ
大内 由美子さん（南相馬市鹿島区）

あさいちの畜産の時間寝る時間
彼女の夢に至福の時が
清水 義宏さん（相馬市）

朝刊の消息欄に学友が
セピア色したアルバムに伏す
安藤 直子さん（南相馬市鹿島区）

コスモスがゆらりゆらりと風に酔う
蝶舞い踊り花蝶の宴
渡辺 絹子さん（福島市）

秋めくや夜長に虫の演奏会
疲れ癒して眠りをさそう
宍戸 マリ子さん（福島市）

声だけとかけた電話が長でんわ
一年ぶりの無事をかくにん
渡辺 清幸さん（本宮市）

もう一度若き時代に戻れたら
別の生き方選んでみたい
田中 里子さん（南相馬市原町区）

俳句

新聞に秋の詩趣入選歓喜する
深澤 隆利さん（桑折町）

彼岸花一面真赤顔明日の元気源
佐久間 恵美子さん（二本松市）

霊山やふるさと思い色紅葉
須賀 深子さん（伊達市保原町）

野あざみのあかき花房清らかに
夏山 繁樹さん（福島市）

秋なすや優しき母を思う時
富田 直子さん（水戸市）

雨の度倒伏進むコシヒカリ
阿部 勝香さん（福島市）

名月や失恋の闇一掃す
天野 しげ子さん（相馬市）

夏草や花苗溺れる程に伸び
加藤 慶子さん（伊達市霊山町）

朝焼けに今日の一歩を思案する
野地 美和男さん（二本松市）

柵はつて電柱包む牽牛花
菊池 恵子さん（福島市）

刈り入れ時いたづら雷雨稲倒れ
菅井 昭子さん（国見町）

川柳

高齢者講習受けて持つ免許
遠藤 ゆうこさん（二本松市）

子等集う小さな我が家不夜城に
鴫原 美智子さん（二本松市）

火祭の火の粉こげし衣るいにも
鈴木 記代さん（大玉村）

若き日のりんごのほつぺしわの波
志賀 美恵子さん（郡山市）

朝霧に沼に輪をかく鳥渡る
佐藤 文子さん（伊達市保原町）

能登豪雨天の神様止めてくれ
鈴木 光子さん（伊達市保原町）

新総理ブレ出している黒眼鏡
三瓶 久二子さん（本宮市）

ありがたや仰げば尊し和菓子の恩
酒井 昇さん（南相馬市鹿島区）

スーパーの棚にはいつも高価野菜
市山 カツエさん（国見町）

子の電話八の字しばり花に水
髙根 イヱ子さん（福島市）

また増えた診察券がまた増えた
佐藤 邦子さん（福島市）

ささやかに生きたご褒美誕生日
平間 勝成さん（南相馬市原町区）

寒がり屋冬の前から春を待つ
佐野 敏雄さん（伊達市梁川町）

秋雨に今日も待機かコンバイン
草野 育雄さん（南相馬市鹿島区）

秋なすは光輝く紫式部
佐藤 良子さん（本宮市）

猛暑すぎ焼芋恋しホカホカの
豆仁丹さん（南相馬市鹿島区）

いばら道たえて夫婦の絆明日もあり
今野 純子さん（新地町）

里山が落葉で埋まり秋深し
渡邊 敬太郎さん（大玉村）

ゲリラ豪雨激しさ増して濁り川
松坂 義秀さん（南相馬市原町区）

自民党不祥事ならば金銀銅
山本 松太郎さん（本宮市）

菅野孝志さんインタビュー

（株式会社松川アグリ農産 代表取締役社長・
食農科学研究科 修士2回生）
聞き手：食農学類３回生　鈴木みのりさん

研究室探訪 vol.33

なぜ大学院に進学されたのですか？

菅野：大学院に進学する前は、JA福島五連の会長を務めていました。食農学類の設立にも、JA役員として初期段階から関わっていたのですが、関わるうちに「無謀かもしれないが、もう一度学び直したい」と強く思うようになりました。そして、退任を機に大学院受験を決意し、入学することができました。

大学院での研究内容について教えてください。

菅野：私の研究テーマは、地域農業振興における農業協同組合（JA）の役割についてです。戦前・戦後を通じて、JAは日本の農業を支える重要な役割を果たしてきたと考えています。しかし、その役割や存在意義が、今の地域でどのように受け止められているのかは、まだ明確にはなっていません。
そこで今回福島大学食農学類として、地域農業振興とJAの役割について、組合員がどのように感じているかを調査します。福島、伊達、安達、相馬の4地区でアンケートを実施し、JAと地域農業の関わりの実態を明らかにする予定です。JA ふくしま未来の協力を得て、1200件程度の回答を集め、そのデータをもとに指標を作成します。本格的な分析とまとめは来年に進めていく予定です。

大学院生活については、どのように感じていますか？

菅野：1年生のうちに必要単位30のうち16単位を取得しました。ウェブと対面授業を組み合わせ、集中して頑張った結果です。今年は修士論文に集中したいと思っていますが、春から秋にかけては農作業が忙しいため、なかなか進捗が思うようにいきません。
冬に農作業が一段落するタイミングで、修士論文の執筆に集中する予定です。農家としての実務と院生としての研究を両立させるのは大変ですが、忙しい日々の中でも充実感を感じています。

福島大学の学生たちについて、どのような印象をお持ちですか？

菅野：学部からそのまま大学院に進学した学生たちは、基礎がしっかりしているので、レポート作成や文献検索のスピードが速いです。彼らの真摯な姿勢には、私も日々刺激を受けています。「自分も負けていられない」と奮い立たされ、一緒に頑張ろうという気持ちになりますね。

大学院での意気込みを教えてください。

菅野：修士論文を書くことが目的ではなく、そこで学んだことを現場で活かし、農業に携わる人たちが「自分たちの取り組みが価値あるものだ」と実感できるような研究にしたいと思っています。大学院での学びを地域農業の「下支え」として還元することが、私の使命だと考えています。現場と学びをつなげ、地域の農業を支える存在になりたいですね。

食農学類に対する期待について教えてください。

菅野：1学年 100 人のうち、2 割は農家、4 割は農業関連団体、残りの 4 割は農業関連の企業や行政機関に進むような人材になってほしいと考えています。この 100 人のネットワークが毎年積み重ねられ福島の農業を発展させる力になると思います。
大学は学術的なネットワークを持っており、産業界への影響力も期待されています。大学同士の連携や実習を通じて、地域の農業がさらに底上げされることを願っています。学生たちが農家と近づき、起業的な取り組みに参加することで、農業の魅力や大変さを学び、将来の農業界を支えていく人材に育っていってほしいですね。
私自身、食農学類の設立に関わる立場だったころには、まさか自分が今、大学院生として学んでいるとは想像もしていませんでした。しかし、学ぶことは本当に楽しく、やりがいを感じています。福島、そして日本の農業を盛り上げるため、食農学からさらに飛躍していきましょう！

インタビューで感じたこと

菅野さんの言葉からは、農業と学問への深い情熱、そして地域と現場への強い責任感が伝わってきます。社会人経験を経て新たな挑戦を続ける姿勢は、これからの農業を担う若い世代にとって大きな刺激となるでしょう。食農学類の未来への期待とともに、福島の農業の発展に向けた菅野さんの挑戦は、これからも続きます。

Instagram

元気にすくすく

みらいっ子
miraikko

「みらいっ子」では、希望者の方を対象に公式 YouTube「みらいろチャンネル」への投稿および公式「Instagram」に掲載いたします。

福島地区

地元の果物が大好き!
新米も楽しみ♪

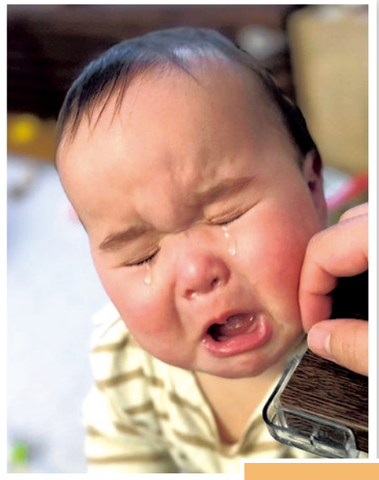
野田支店
梅津 正幸さんのお孫さん
♡果乃（かの）ちゃん（3歳）　♡茉乃（まの）ちゃん（8ヶ月）

安達地区

きょうだい4人で仲良く、
大きくなってね!!

本宮支店
菅田 義史さん、
優子さんのお子さん
♡陸義（むつき）くん（6歳）
♡茉優（まゆ）ちゃん（4歳）
♡稜義（いつき）くん（8歳）
♡南優（みゆ）ちゃん（0歳）

そうま地区



笑顔も泣き顔も
全部が宝物

小高支店
根本 龍平さん、
李安奈さんのお子さん
♡燈莉（あかり）ちゃん（1歳）

伊達地区

小学校楽しみだな!
スイミングがんばるぞ!!

梁川支店
佐藤 健一さん、
聖子さんのお子さん
♡亜南（あなん）くん（6歳）
♡史門（しもん）くん（10歳）

農産物直売所で「国消国産イベント」を開きました!

みらいろエール mirairo yell
-食べて応援! 作って応援! -

10月16日は「私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する」という考え方を広めるために制定された「国消国産」の日です。10月12日から2日間、JA農産物直売所10店舗で国消国産イベントを開き、直売所来店者へ「食」「農」「地域」の重要性について周知しました。

10月12日、JA農産物直売所ここら矢野目店では、JA農畜産物PR隊「J-FAP」の関口涼花さんが来店者にJAグループ直売所のキャンペーンチラシやティッシュなどを配り、消費者に国消国産をPRしました。また、10月13日には、2000円以上購入者にJAオリジナル6次化商品「黄金桃サイダー」をプレゼントしました。関口さんは「国消国産を知ってもらえるようしっかりPRしていきたい」と意気込みを話しました。

自己改革

只今、実践中!! vol.80

「ど真ん中に"食と農"、次代につなぐ地域づくり」

～ 不断の自己改革へさらなる挑戦 ～

『支店統廃合に伴う未来館設置』

当ＪＡでは中期経営計画書「第３期みらいろプラン」の経営基盤強化戦略に基づく「拠点、施設再編計画」の取り組みにより支店統廃合を含むＪＡ施設の整備を進めてまいりました。

今回、全地区を対象として進めてきた「拠点、施設再編計画」が終了となる関係から、福島地区の「地区活性化センター」も含めて、閉店支店等の名称を新たに「未来館〇〇」と変更統一させていただきました。会議室等の利用につきましては従来どおり変わりなく地域のＪＡ施設としてご利用ご愛顧いただきますようご案内申し上げます。

福島地区	未来館おおざそう 未来館おおなみ 未来館おおもり 未来館もにわ	未来館やのめ 未来館たつごやま 未来館さばら 未来館みずほ	未来館あまるめ 未来館よしいだ 未来館なかの 未来館みずはら	未来館せのうえ 未来館ひらた 未来館ひがしゆの 未来館しもかわさき
伊達地区	未来館はしらざわ 未来館こさか 未来館おぐに 未来館やまふにゅう 未来館ひがしおおえだ	未来館とみなり 未来館おおきど 未来館おて 未来館しらね	未来館むつあい 未来館おおえだ 未来館あわの 未来館とみの	未来館はんだ 未来館いしど 未来館せきもと 未来館いさざわ
そうま地区	未来館かみまの	※未来館を利用される方は（管轄）支店に連絡・問い合わせ願います		

未来への心をつなぐパートナー "農をはぐくみ 地域をつなぐ" みなさまの評価・応援が私たちの力になります！

Questions and Answers

直売所の出荷者さんをご紹介!こだわりや、アピールポイントを伺いました。次はアナタの街カモ!?

Farmer's Market

直売所出荷者紹介 No. 09

Q ブドウの出荷時期	今年は9月下旬から出荷を始めました。
Q 栽培方法のポイント	できるだけ甘いブドウを出荷できるよう、工夫して栽培しています。
Q 出荷時に心掛けていること	お客さま一人一人に満足してもらえるように丁寧に出荷作業をしています。
Q ブドウの魅力	手を掛ければ掛けるほど良いものができるのが栽培していて面白いと感じています。
Q 消費者の皆さんに一言	10月から本格的に出荷となりました。直売所にはブドウ10品種を出荷していますので、ぜひ手に取って食べてみてください。

二本松市

久納　敏さん（46）

栽培品目・品種・栽培面積
出荷品目：ブドウ・梨

主に出荷している直売所
こらんしょ市二本松店

大きなシャインマスカットを収穫

ブドウの色づきを確認する久納さん

YouTubeにて動画配信中!!
「みらいろチャンネル」 検索
チャンネル登録お願いします♪

取材の様子はこちらから！

イベント情報 2024.11月

直売所統一　りんごまつり　11月23日(土)～24日(日)

ここら

収穫感謝祭
11月16日(土)

シュークリームの日（西店）
11月19日(火)

月曜日　ジュース特売
火曜日　市場仕入品特売
水～木曜日　乳製品特売
金～日曜日　肉の日
7のつく日　納豆の日

みらい百彩館 んめ～べ

ＪＡまつり伊達
11月9日(土)

チンチロチャレンジ
11月16日(土)～17日(日)

月曜日　んめ～べの日
火曜日　牛乳の日
水曜日　たまごの日
金曜日　お肉の日
土曜日　お魚の日
土～日曜日　焼きいも販売
8の付く日　パンの日
ゼロの付く日　納豆の日

こらんしょ市

旬の果物まつり
11月9日(土)～10日(日)

納豆の日
11月10日(日)

旬のやさいまつり
11月16日(土)～17日(日)

やきいもまつり
11月30日(土)～12月1日(日)

月曜日　こらんしょ市惣菜の日
火曜日　乳製品の日
水曜日　A-coop 商品の日
木曜日　お肉の日
金曜日　飲料水の日
土曜日　麺の日
日曜日　餅の日

旬のひろば

月曜日　**農協乳製品の日**　　土～日曜日　**土日セール**

45 ドローンで見るふくしま未来

安達地区（二本松市）

安達ヶ原ふるさと村「曼珠沙華まつり」

二本松市の安達ヶ原ふるさと村の「曼珠沙華（まんじゅしゃげ）まつり」。今年で第9回目となり、約300万本の白や赤の曼珠沙華が園内に広がります。

見頃は白曼珠沙華が8月下旬～9月中旬。赤曼珠沙華が9月中旬～10月初旬頃になります。

ホームページで動画もご覧いただけます。

https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone

JAふくしま未来 ドローン動画集　検索

撮影ポイント大募集！ あなたのオススメ絶景紹介！

あなたの町の自慢の景色を教えてください！
JAがドローンの撮影に伺います。

ハガキ、またはメール本文に
❶氏名　❷住所　❸電話番号
❹撮影してほしい場所の名称や住所
❺撮影場所の簡単な説明を明記してください。
※メールの場合、件名を「ドローンで見るふくしま未来」にて送付ください
投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関すること以外には使用いたしません。

郵　送
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来 広報課「ドローンで見るふくしま未来」係

メール
koho@ja-f-mirai.or.jp

公式 SNS 配信中！

Instagram 公式アカウント

Instagramでは、管内の旬の農畜産物や美しい風景を中心に投稿し、JAグループが提唱する「国消国産」についてPRしていきます。

LINE 公式アカウント

管内の農産物直売所やJA事業所でのイベント情報・お買い得情報をいち早くお知らせします！

YouTube みらいろチャンネル

みらいろチャンネルでは
●組合長あいさつ動画
●J－FAP初めてやってみました
●女性部の「かぁちゃん直伝料理」
●直売所出荷者紹介
●ドローンでみる管内
●農作物の栽培技術動画
などを毎月配信中！
チャンネル登録お願いします！

Facebook 公式アカウント

JAやJA組織などの活動報告や農畜産物の魅力を発信していきます。JAをより身近に感じられる投稿を目指します！

『アスパラガス』新規栽培者向け説明会のご案内

☆アスパラガス栽培に興味のある方は、是非ご参加ください

開催日時・会場

伊達地区本部（新館２F大ホール）（伊達市保原町７丁目 33-3）

令和６年 11 月 26 日（火）午後２：00 より

伊達地区営農経済課　TEL 024-575-0112

JAふくしま未来アスパラガス部会連絡協議会

※営農部園芸課　TEL 024-573-2905

あなたもチャレンジ

家庭菜園

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪

第９回は、「種の発芽条件と種まきのこつ」です。

発芽には適度な水分、温度と酸素が必要で、種類により光の影響を受ける場合もあります。種まきのコツをつかんで野菜作りをスタートしましょう。

［発芽の三要素と光］

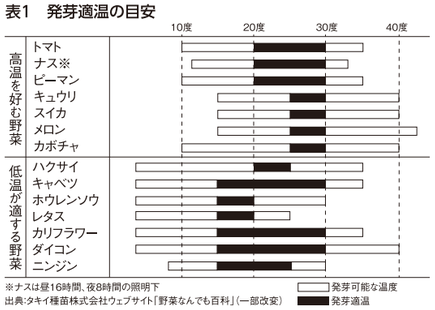
step 01 水分

発芽は、種が水を吸うことから始まります。吸水量は種類によって異なり、イネ科の種は重さの25～30%を吸水し、マメ科の種は重さの80～120%を吸水して発芽します。吸水量が多過ぎても少な過ぎても良くありません。硬実のニガウリ、オクラなどは果皮が水を通しにくいので、まく前に一晩水に浸しておきます。

step 02 温度

多くの野菜は20～25℃が発芽適温で、30℃程度の高温を好むもの（ナス・スイカ・カボチャなど）や15～20℃の低温が適するもの（レタス・ホウレンソウなど）があります（表1）。

表1　発芽適温の目安



※ナスは昼16時間、夜8時間の照明下
出典:タキイ種苗株式会社ウェブサイト「野菜なんでも百科」（一部改変）

step 03 酸素

発芽は呼吸を伴うため、十分な酸素が必要です。種が土中深くに埋もれたり、水没すると酸素不足となり、発芽が悪くなります。

step 04 光

光が必要な好光性種子にはレタスなどのキク科野菜やミツバなどのセリ科、暗黒で発芽の良い嫌光性種子にはヒガンバナ科・ナス科・ウリ科野菜などがあります（表2）。

表2　光と発芽の関係

分類		種類
好光性種子	アブラナ科	キャベツ類、カリフラワー、ブロッコリーなど
	キク科	ゴボウ、レタス、シュンギク
	セリ科	ミツバ、セロリ、ニンジン
	シソ科	シソ
嫌光性種子	アブラナ科	ダイコン
	ヒガンバナ科	ネギ、タマネギ、ニラ、リーキ
	ナス科	トウガラシ、ナス、トマト
	ウリ科	スイカ、カボチャ、ヘチマ、ユウガオ、トウガン、キュウリ、シロウリ

出典:タキイ種苗株式会社ウェブサイト「タネの発芽不良の原因と対策」

［種まきのこつ］

step 01 新しい種を使う

種袋には発芽率や有効期限が表示されています。古い種ほど発芽能力が落ちるので、新しい種を使いましょう。

step 02 まき床を均平に

まき床にでこぼこがあると、種が土に埋まる深さや土の乾湿にむらが出るので、板切れなどで土を平らにします。

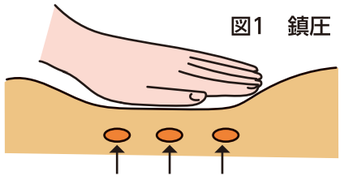
step 03 まく量が多過ぎない

種袋の種を全て使い切ってしまおうとすると、ついつい厚まきになりがちです。こうなると間引きの手間が増えます。間引きの遅れは株立ちの密生を招き、株がヒョロヒョロに伸びてしまいます。

step 04 覆土が厚過ぎない

種の直径の3倍程度に土をかぶせるのが標準です。好光性種子は種が隠れる程度に覆土を浅くします。覆土の後は手で軽く土を押し付けて鎮圧し種と土が密着するようにします（図1）。

図1　鎮圧

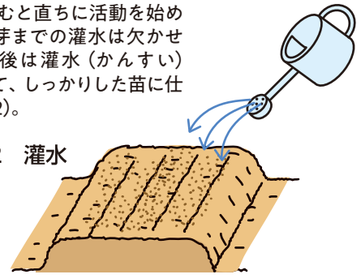


種と土を密着させ、
毛細管現象で水分を確保

step 05 発芽までは乾燥させない

種は水を含むと直ちに活動を始めますので、発芽までの灌水は欠かせません。発芽後は灌水（かんすい）を控えめにして、しっかりした苗に仕上げます（図2）。

図2　灌水



じょうろのハス口を上向きにして、
優しく灌水する

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

園芸研究家●成松次郎

クロスワードパズル

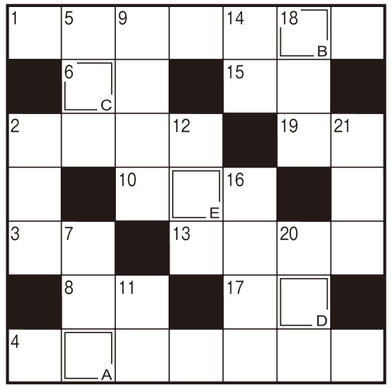
➡ヨコのカギ

1　12月24日の夜のこと。聖夜ともいいます
2　甘いお菓子のことです
3　――の授業で、冬の星座について学んだ
4　昭和の頃の録音媒体。たるむと鉛筆で巻きました
6　ギャンブルです
8　どてらに詰められているもの
10　安心したときにホッともらします
13　忘年会で部長が――の音頭を取った
15　サンタクロースの乗り物
17　彼は――ともに認める本の虫だ
19　――、乙、丙、丁

⬇タテのカギ

2　墨をするときに使います
5　英国の文化について学び、――を深めた
7　外為の「為」を略さずにいうと
9　氷の張った湖で楽しむ人もいるスポーツ
11　令和6年の干支（えと）は――、令和7年は巳（み）です
12　残ったおでんに具を――して煮直した
14　ズボンを買ったあとで上げることも
16　使ってはいけない技のこと
18　だしを取るのに使う小魚の干物
20　ゴルフクラブの一種です
21　風邪の予防に、ガラガラガラ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



応募締切 11月25日（必着）

宛先　〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

応募方法　官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

先月号の答え　ホA　シB　ガC　キD

JAふくしま未来の概要

令和６年９月末現在

組合員数（正）	46,101人
〃（准）	47,077人
役員数 理事	51人
〃 監事	8人
職員数	1,028人
准職員数	223人
出資金	16,929百万円

事業実績

購買品供給高	6,961百万円
販売品販売高	22,456百万円
貯金高	760,524百万円
貸付金高	232,514百万円
長期共済保有高	2,390,125百万円

理事会報告

第7回理事会
日時／令和6年9月30日（月）
場所／JA福島ビル10階　1001会議室

協議事項

議案第１号　土壌分析センターの利用料金設定について
議案第２号　介護福祉事業就業規則の一部改正並びに介護福祉職員給与支給細則の制定について
議案第３号　理事との利益相反取引について
議案第４号　取引のリスク評価書の定例改正について
議案第５号　コンプライアンス・マニュアルの一部改訂について

編集後記

秋も深まり、朝晩の冷え込みが一段と強くなってきました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか？今月号のJ-FAPコーナーは酪農作業とモッツァレラチーズづくり体験で、一日がかりの撮影ではありましたが生産者に協力頂きながら「笑いあり、感動あり、ハプニングあり」と楽しい動画になっています。ぜひご覧になって感想などいただけますとうれしいです。（中野）

＼Hi cheese!／

みら★スタ

Mirairo Studio

今月のテーマ

『 野菜 』

お知らせ

今年度から、みら★スタで採用された写真は、インスタグラムでもご紹介します♪
ぜひご覧ください！

『もも三昧』

南相馬市鹿島区　はるちゃんさん

毎年、桃の季節になると食べに行きたくなります。そのまま食べても十分美味しいですが。

『ちょっと　変わったナス』

二本松市上川崎　梅ちゃんさん

家庭菜園で収穫しました。
初めて見る形です。

『たくさーんいただきました。』

福島市大笹生　みーちゃんさん

知人からもらいました。豚汁で食べました。
おいしかったよ。

『初めて植えたブロッコリー』

二本松市渋川　スキップさん

こんなに葉っぱは大きいのに、まだまだ小さなブロッコリー。大きくなあれと願ってます。

『兄弟小鳥』

南相馬市原町区
トマト大好きさん

一株の同じ段に二羽の小鳥が生まれました。右が先に生まれ目が早く開きました。

＼次号／

12月号のお題

料理

締切 2024年11月21日(木)

1月号のお題

冬

投稿方法

読者の皆様から、テーマに沿った写真を募集しています。郵送・Eメール・携帯写真メール、インスタグラムの、いずれかの方法で撮影した写真をお送りください。

投稿大募集中♪

掲載された方には、JA6次化商品もしくは、オリジナルグッズをプレゼントします♪

便せん、またはメール本文に
❶氏名　❷ペンネーム　❸住所　❹電話番号　❺写真のタイトル
❻写真の簡単な説明（30字程度）　を明記してください。

※メールの場合、件名を「みら☆スタ」にて送付ください
※一人1枚のみ
※写真は、概ね3ヶ月以内に撮影したものをご応募ください

紙面の都合上、掲載枚数には限りがございますがご了承ください。
投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関すること以外には使用いたしません。

宛先

郵送
〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来 広報課「みら☆スタ」係

WEB
右記QRコードから「JAふくしま未来ホームページ」にアクセスし、応募フォームへ必要事項を入力の上、写真を1枚添付しご応募ください。または、公式インスタグラムの「みら☆スタ」追加WEB応募フォームよりご応募ください。

JAふくしま未来
JAふくしま未来 広報誌 11月号
2024年11月1日発行

ふくしま未来農業協同組合
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
編集：改革推進部広報課
TEL 024-573-7121　URL https://ja-f-mirai.or.jp/

公式HP　Facebook　公式LINE　Youtube　Instagram